

タイトルデザイン 佐藤良助氏

エル プエンテ (橋)

秦野市立図書館報

No.39

2013. 5

## 丹沢・山岳コーナーの本を借りて

### 山に行こう！

秦野市には、神奈川の屋根といわれる丹沢表尾根があり、四季折々の姿を楽しみにたくさんの登山客が訪れています。また、表丹沢の千m級の山々の他にも、標高300m前後の山があり、ハイキングや散策などで、自然を身近に満喫できます。

図書館の外観も山小屋をモチーフにデザインされました。そして、丹沢が眺められるように北向きに大きな窓が設けられています。



この豊かな自然に親しんでいただけるように、丹沢や登山にまつわる本を集めた「丹沢・山岳コーナー」が、1階の戸外読書スペース側（運動公園側）にあります。山登りの入門書やエッセイ、秦野の野鳥や高山植物の図鑑、山歩きを楽しむための実用書なども揃えました。秦野市のハイキングマップなど観光情報についてのお知らせもあります。

眺めてよし！ハイキングでも登山でもよし！いつの季節も楽しめる身近な山。山に関する本も一緒に、どうぞ、ご利用ください。

## 24年度の取組み

平成24年度に図書館で行った催しをご紹介します。

東京スカイツリーオープン記念

### 「日本のタワー」展

平成24年5月、自立した鉄塔としては世界第一位の高さを誇る東京スカイツリーオープン記念として、日本各地にあるタワーやスカイツリー建設の参考になったという「塔」について紹介。

一部展示資料については、平成24年1月から3月末まで県立川崎図書館で開催していた「東京スカイツリーとタワー建築」の展示資料を借用し、あわせて当館所蔵の本の展示をしました。



## 25年度の予定

平成25年度の図書館で行う予定の催しをご紹介します。

### 花音朗読コンサート

「語りと音楽・花音」による朗読コンサートを9月に開催する予定です。

今年は生誕80年となる宮澤賢治の作品を朗読と音楽でご紹介します。

本の展示も行います。

音で味わう、いつもと少しちがう賢治の世界を感じてみませんか？

※協力：県立神奈川近代文学館

東海大学提携事業

### 市民大学

秦野市と東海大学は、地域社会の発展や学術振興などに貢献することを目的に、昭和58(1983年)1月、全国に先駆けて「秦野市・東海大学提携事業」を始めました。今年、30周年となります。

市民大学も提携事業のひとつです。今年も秋に行います。

### 赤ちゃんといっしょのおはなし会

親子で参加のおはなし会です。

絵本や手遊び、からだも動かして、赤ちゃんと楽しいひと時を過ごしていただけたらと、計画しています。ご参加をお待ちしています。

### 東海大学前駅連絡所でも図書の貸出、返却を行っています。

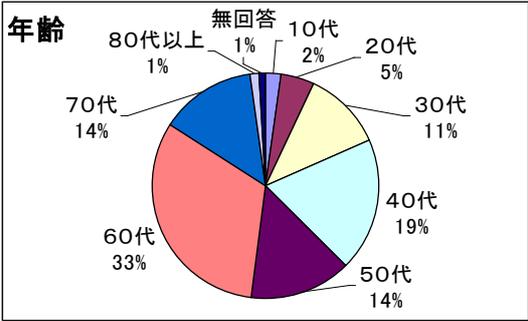
電話や窓口、インターネットで予約した資料を東海大学前駅連絡所でも借りられます。通勤、通学、お買い物の途中にぜひ、ご活用ください。

- 取扱時間：午前8時30分から午後7時00分まで
- 休みの日：年末年始（12月29日から1月3日まで）
- ※ CD、他の公立図書館から借りた資料の貸出・返却はできません。
- ※ 受取時に必ず図書館カードをお持ちください。
- ※ オンライン処理が完了するまで時間がかかる場合があります。

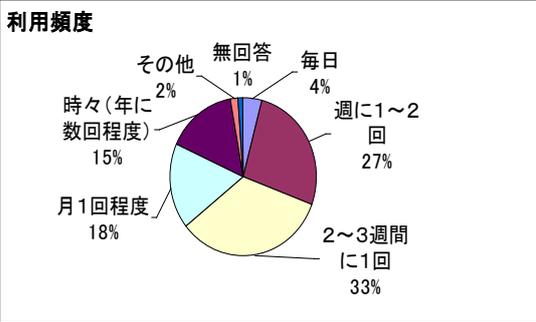
# アンケート調査結果について

平成24年10月17日(水)20日(土)の2日間、来館された中学生以上の来館者の方々にアンケート調査へのご協力をいただきました。配布枚数は961枚、回収枚数は615枚、回収率は64%でした。皆様が図書館について、日ごろどのようなことを感じられているのかを知る貴重な機会となりました。多くの方々にご協力をいただきありがとうございました。

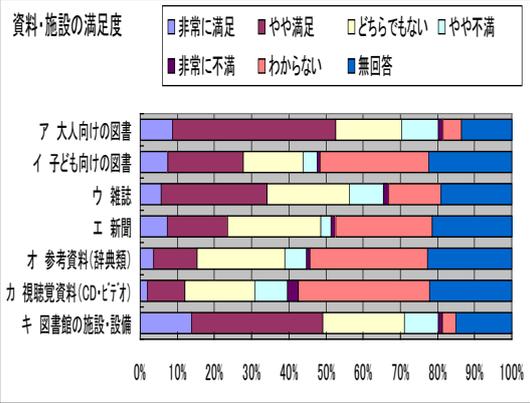
アンケートから、いくつかの項目についてご紹介します。



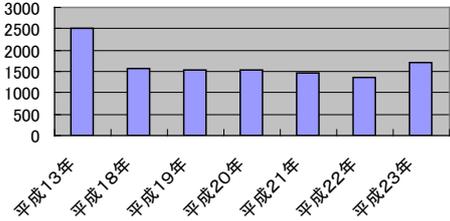
年齢は60代が一番多く、次いで40代50代70代30代となり、社会情勢と同じく高齢化していると思われます。



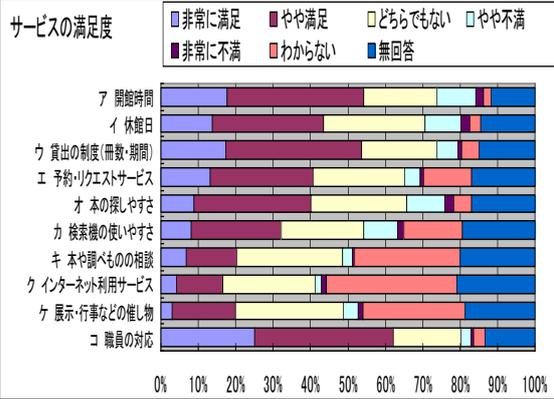
利用頻度からは、約82%の方が定期的に利用されていることがうかがえます。



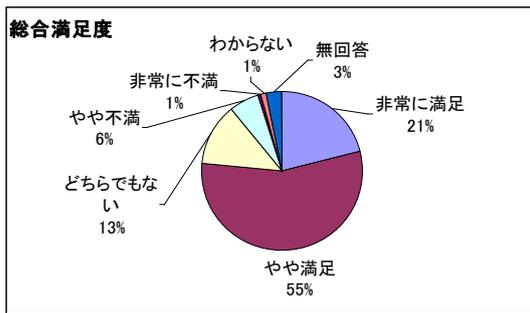
参考: 資料購入費のうち図書購入費分の推移



資料購入費は10年前に比べ、約半減しています。(平成23年度は国の交付金を活用し増額) このことが、資料等の満足度にも関係していると思われる。



利用状況・満足度について、平成20年度と比較すると概ね上昇していました。年度別貸出人数推移からは、平成21年度に開館日数の増加及び貸出期間延長(来館せずに、2週間延長できる)という新サービスを開始したことにより利用しやすくなったと考えられます。



総合満足度は「非常に満足」と「やや満足」をあわせると約76%となり、概ね利用者の期待に応えることができていると考えられる結果でした。

### ～ご意見とご案内～

！新刊本が少ない。古い本が多い！

A. 申し訳ありません。少ない予算の中でやりくりしております。

新刊の本については、**新着コーナー**（児童向けの**新着コーナー**もあります）に並べています。

予約がかなり立て込んでいる場合は、なかなか**新着コーナー**に戻りません。複数、同じ本を購入しておりますが、お待たせして申し訳ありません。



新刊リスト、または、検索用のコンピュータをご利用ください。コンピュータからは、予約もできます。

お探しの本が見つからないときは、**①番カウンター**の職員にお問合せください。リクエストのご案内もしております。

リユースで寄贈していただいた本も活用しております。特に、予約の多い本は、助けていただいております。

寄贈の新刊雑誌が、2階調査研究室にあることはご存知ですか？一度ご覧ください。意外な発見があるかもしれません。

今年は、長く読み継がれている絵本のリニューアルを行う予定です。

この他にも、たくさんのご意見をいただき、すぐには解決できないことも多いですが、できることから取り組んでいきたいと思っております。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

EL PUENTE 秦野市立図書館報 No.39

発行日 2013年(平成25年)5月31日

編集発行 〒257-0015 秦野市平沢94-1 電話 0463-81-7012

秦野市立図書館